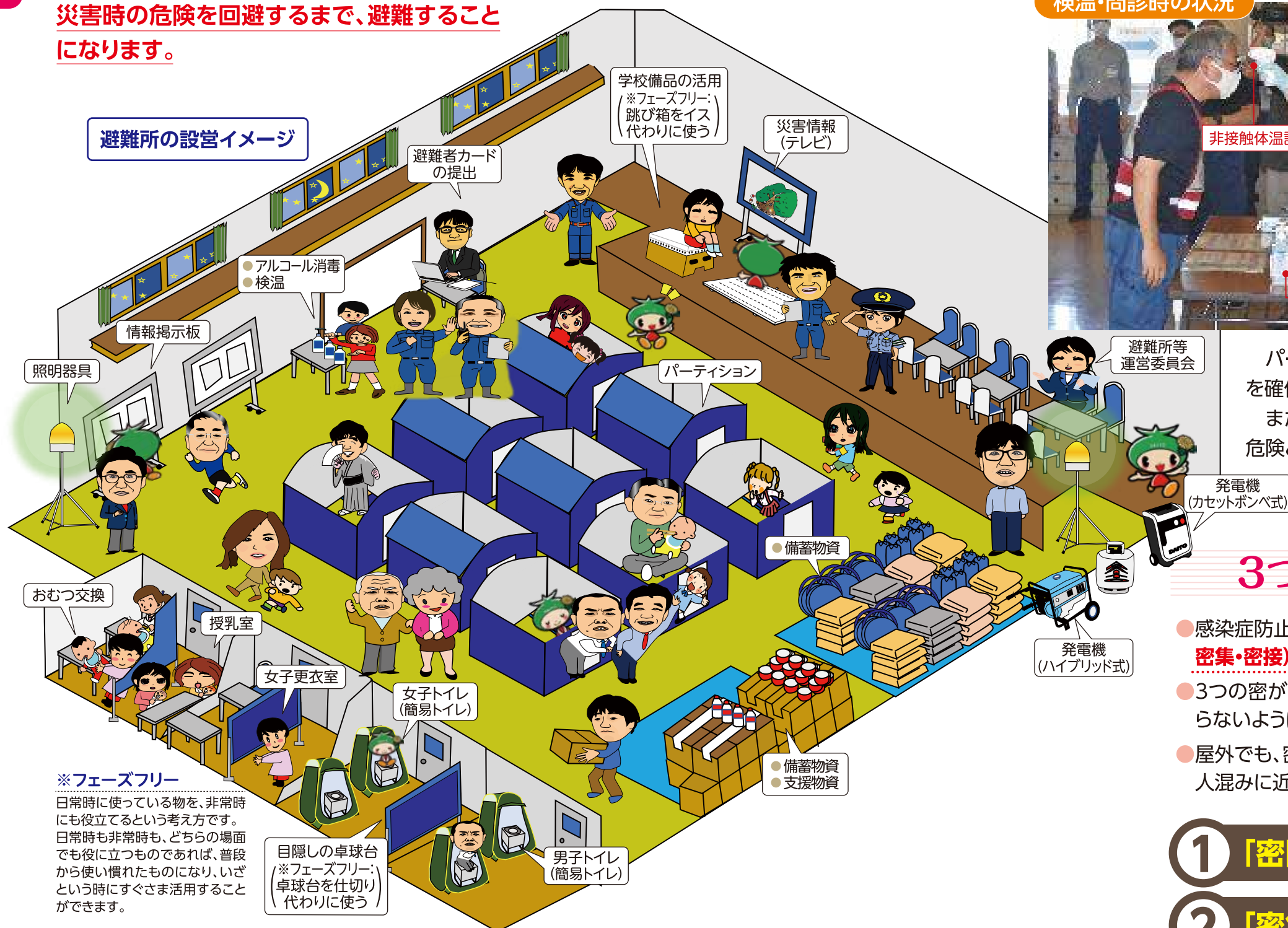


避難所生活について

小中学校等の避難所は、**感染症対策を万全にした避難所**です。避難所に入る前の受付時に、検温及び問診を行い、体育館内の**飛沫対策のパーティション内**で**災害時の危険を回避するまで、避難することになります。**



※フェーズフリー
日常時に使っている物を、非常時にも役立てるという考えです。日常時も非常時も、どちらの場面でも役に立つものであれば、普段から使い慣れたものになり、いざという時にすぐさま活用することができます。

避難所は自分たちで運営

災害時には、避難所を自分たちで運営することが求められます。物資の配布や清掃活動などの様々な避難所での活動をみんなで助け合い、運営していきましょう。

- 女性や子どもをはじめ、みんなのプライバシーに配慮しましょう。
- スペースの配置は、要配慮者の移動距離などに配慮し、割り振りましょう。

パーティションを展開した状態



検温・問診時の状況



パーティション内の状況



パーティションは、飛沫防止が図れるとともに、**プライベートな空間**を確保することができます。
また、**簡易ベッド、エアーマットを整備**して、居住性が向上しました。
危険と思ったらためらわず**安心して避難してください。**

3つの密を避けるための手引き

- 感染症防止対策のため、咳エチケット、手指消毒等に加え、**「3つの密(密閉・密集・密接)」**を避けてください。
- 3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り密にならないようにしましょう。
- 屋外でも、密集・密接には、要注意。
人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

- 1 **「密閉」**空間にしないよう、こまめに換気を!
- 2 **「密集」**しないよう、人と人の距離を取りましょう!
- 3 **「密接」**した会話や発声は、避けましょう!